

# 事業評価シート

担当課・室長：大気環境課長

事業名	環境中の放射性物質の状況の把握のための監視・測定
上位施策名	大気環境の保全 ( ( 5 ) 大気環境の監視・観測体制の整備 )
1 事業の概要	<p>放射性降下物等による環境への影響を把握するため、遠隔地を含む12ヶ所の国設酸性雨測定所に環境ガンマ線連続モニター等の測定機器を設置して環境中の放射線を自動観測し、当該測定データを測定所のある自治体及び環境省にオンラインにより自動送信すること等により、環境中の放射線等の監視を行う。</p> <p>なお、環境中の放射線等の監視は、平成13年1月の省庁再編に伴い、新たに環境省の所掌に加わった業務であり、文部科学省との共管業務となっている。</p>
2 進捗状況	平成12年度までに必要な機器の配備及びオンラインによる接続を完了し、現在、土壌等のサンプリング調査も併せ、データの蓄積を図っているところである。
3 評価	<p>今後は、環境放射線等の測定データの蓄積を図りつつ、環境中の放射線レベルの解析による知見の集積を図るとともに、放射性物質による汚染の兆候が見られた場合に直ちにその原因を推定する手法を確立することにより、放射線による環境汚染をいち早く察知できる体制を構築していく必要がある。</p>
4 予算事項名	・文部科学省一括計上の放射能調査研究費のうち、環境放射性物質監視測定
4 対応副施策等	